

目 標	<ul style="list-style-type: none"> 相手に応じ、経験したことなどについて、事柄の順序を考えながら話すことや大事な事を落とさないように聞くことができるようにするとともに、話し合おうとする態度を育てる。 経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書くことができるようにするとともに、楽しんで表現しようとする態度を育てる。 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。 	
	学期	学習内容・到達目標
前 期	みつけたよ	<ul style="list-style-type: none"> 絵から見つけた言葉や想像したことなどをみんなに話し、話すことに慣れる。
	はきはきあいさつ	<ul style="list-style-type: none"> 場面に合わせて、はっきりとあいさつをする。
	ほんがたくさん	<ul style="list-style-type: none"> 本に興味を持ち、読み聞かせを楽しんだり、読みたい本を選んだりする。
	じをかこう	<ul style="list-style-type: none"> 言葉や文字に関心を持ち、平仮名を書く。
	あいうえおのうた	<ul style="list-style-type: none"> 語のまとまりや、音と文字とのつながりを意識して読んだり書いたりする。
	あめですよ	<ul style="list-style-type: none"> 言葉のリズムを楽しんで読む。
	ふたとぶた	<ul style="list-style-type: none"> 濁音・半濁音を含む語を正しく読み書きして、言葉への関心をもつ。
	みんなにつたえよう	<ul style="list-style-type: none"> みんなの前で丁寧な言葉遣いで話すことに慣れる。
	ねことねっこ	<ul style="list-style-type: none"> 促音を含む語を正しく読み書きして、言葉への関心を持つ。
	ことばあそび	<ul style="list-style-type: none"> 言葉遊びを通して語や文字について関心を高め、平仮名の読み書きに習熟する。
後 期	あひるのあくび	<ul style="list-style-type: none"> 言葉のリズムを楽しみながら詩を音読し、五十音図について理解する。
	ぶんをつくろう	<ul style="list-style-type: none"> 助詞「が」を使って、主語と述語のある文を書く。
	かいがら	<ul style="list-style-type: none"> 場面の様子を想像しながら、お話を楽しく読む。
	おばさんとおばあさん	<ul style="list-style-type: none"> 長音を含む語を正しく読み書きして、言葉への関心を持つ。
	「はへを」をつかってぶんをつくろう	<ul style="list-style-type: none"> 助詞「は」「へ」を使って、文を書く。
	こえのゆうびんやさん	<ul style="list-style-type: none"> 話をしっかり聞いて、他の人に正しく伝える。
	よんでねまいてね	<ul style="list-style-type: none"> 経験したことを短い文で書いて、相手に伝える。
	どうやってみまもるのかな	<ul style="list-style-type: none"> 文章のまとまりを意識しながら、内容を正しく読み取る。
	いしやといしや	<ul style="list-style-type: none"> 拗音を含む語を正しく読み書きして、言葉への関心を持つ。
	こんなことしたよ	<ul style="list-style-type: none"> 経験したことの中から伝えたいことを選び、文章を書く。
前 期	おおきなかぶ	<ul style="list-style-type: none"> 場面の様子を想像しながら、お話のおもしろさを楽しんで読む。
	ほんはともだち	<ul style="list-style-type: none"> 読みたい本を選んで読み、読書を楽しむ。
	えにつきをかこう	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中で経験したことを絵日記に書く。
	あるけあるけノ木	<ul style="list-style-type: none"> 言葉のリズムや響きを楽しみながら、詩を声に出して読む。
	はなしたいな ききたいな	<ul style="list-style-type: none"> 出来事の様子とそのときの気持ちを、みんなの前で話す。 話を聞いて感想を述べたり質問をしたりする。
	かぞえた	<ul style="list-style-type: none"> ものの数え方について言葉を広げ、漢数字を正しく読み書きする。
	おもいだしてかこう	<ul style="list-style-type: none"> 経験したことを思い出して、会話を取り入れて文章を書く。
	かんじのはなし	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の成り立ちに興味・関心を持ち、漢字を正しく読み書きする。
	1 おはなしをたのしんでよう	<ul style="list-style-type: none"> サラダでげんき 人物が登場する順序に注意し、だれが何をしたかに気をつけて読む。
	2 のりもののことをしらべよう	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなふね 書かれている内容を事柄ごとに正しく読み取り、ほかの乗り物についても調べて発表する。
後 期	日づけとよう日をおぼえよう	<ul style="list-style-type: none"> 伝えたいことをはっきり話したり、聞いたことについて質問したりして対話をする。
	じゅんじょよくかこう	<ul style="list-style-type: none"> 経験したことを思い出して、順序よく書く。
	きいてつたえよう	<ul style="list-style-type: none"> 聞いた内容を理解して、人に正しく伝える。
	3 いろいろなおはなしをよもう	<ul style="list-style-type: none"> おととねずみチロ 場面の様子を想像しながら物語を読み、さらにいろいろな物語へと読み広げる。
	むかしばなしをたのしもう	<ul style="list-style-type: none"> 昔話の読み聞かせを聞いたり、自分で読んだりして楽しむ。
	「じゃんけんやさん」をひらこう	<ul style="list-style-type: none"> 新しいじゃんけんを考えて、その仕組みを分かりやすく説明する。
	かたちのにているかん字	<ul style="list-style-type: none"> 形の似ている漢字を区別し、正しく読み書きする。
	ことばあそびをしよう	<ul style="list-style-type: none"> 言葉遊びのおもしろさを知り、自分で考えた言葉遊びうたを作る。
	4 いろいろなやりかたをくらべてかんがえよう	<ul style="list-style-type: none"> 歯がぬけたらどうするの いろいろなやり方を比べて、自分ならどうするかを考えながら読む。
	まとめてよぶことば	<ul style="list-style-type: none"> 仲間になる言葉を集め、それらをまとめて呼ぶ言葉について理解する。
たのしかつたね、一年生	<ul style="list-style-type: none"> かたかなの練習 一年間を振り返り、心に残った出来事を様子分かるように文章に書く。 	

国語科の評価

・国語科では五つの観点で評価します。

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
国語に対する関心もち、話し合ったり、楽しく書いたり、楽しんで読書したりしようとする。	相手に応じ、経験したことなどについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないで聞いたりする。	経験した事や想像したことなどについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書く。	書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読む。	音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では文字の形、筆順、点画の接し方、交わり方などを理解して文字を正しく書く。

・次のような方法で見えていきます。

行動観察 取り組み様子 作品 音読 テスト カード 感想文 評価カード 発表の内容 振り返りカード ノート プリント

おうちの方へ

音読練習、漢字練習、視写、オリジナルワークシート、話す・聞く場の設定、読書活動などを取り入れ、基礎的な力を育成し興味関心を高めさせていただきます。

音読は学習の基本であり、より多くの人からの肯定的評価が意欲の継続につながるため、家庭での協力をお願いします。